

凡 例

1 見出語の排列

五十音順とし、濁音、半濁音は一応清音とみなし、その際同清音となる項目については、清音、濁音、半濁音の順によった。長音符号「ー」は、排列の音順に加えなかった。

2 用字・用語

漢字は原則として当用漢字を、かなづかいは現代かなづかいをを用いた。ただし、原典の引用、固有名詞、歴史的用語の場合は例外とし、さらに鉄道用語として慣用されているものについては例外を設けた。

例 勾 (勾配こうばい) 隧 (隧道ずいどう) 塞 (閉塞へいそく) 轍 (転轍てんてつ)

なお、上記のような例外使用の文字については、できる限り読みがなを附記した。

外国語(外来語を含む。)はかたかな書きとし、長音は長音符号「ー」を用いた。

日本語と外国語との合成語は、外国語の部分をかたかなとした。

専門語・学術用語については、できる限り文部省の学術用語集によった。

重要な見出語および外国語をそのまま見出語としているものには、対訳(英・米・独・仏に限る。)を附した。

3 外国語の読み方

欧米の地名・人名についてはできるだけ現地読みに近いもの、慣用のものにより、国名については外務省の使用するものにしたがった。

外国語をかたかなにうつす場合は、下記の基準によった。

a	語尾では ア	Asia	アジア
c	シー	I. C. C.	アイ・シー・シー
d	デー	D 50	デーごじゅう
di	ディ	Diesel	ディーゼル
		例外 radio	ラジオ
f	ファ、フィ、フ、フェ、フォ	film	フィルム
		Santa Fe	サンタ・フェ
ium		Aluminium	アルミニウム
ph	fに同じ		
v (英)	パ行の音	service	サービス
		volume	ボリューム
(独)	fに同じ	Verkehr	フェルケーヤ
zi (独)	チ	Leipzig	ライプチヒ